

教 員 名 簿

学 長 又 は 校 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学長	ナカイ イツコ 中井 伊都子 <令和2年4月>		法学修士		甲南大学 学長 (令和2年4月～令和8年3月)

教 員 の 氏 名 等													
(自然科学研究科環境・エネルギー工学専攻 修士課程)													
調書 番号	教員 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目 の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る 研究科等の 職務に従事 する 週当たり平 均 日 数
1	専	教授	マチダ ノブヤ 町田 信也 <令8.4>		工学博士		環境・エネルギー工学演習Ⅰ 環境・エネルギー工学演習Ⅱ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅰ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅱ 電池材料特論 環境・エネルギー工学特殊講義Ⅵ	1通 2通 1通 2通 1前 1休	3 3 6 6 2 1	3 3 6 6 2 1	1 1 1 1 1 1	甲南大学自然科学研究科 化学専攻 教授 (平3.4)	5日
2	専	教授	ヤマモト マサヒロ 山本 雅博 <令8.4>		工学博士		環境・エネルギー工学演習Ⅰ 環境・エネルギー工学演習Ⅱ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅰ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅱ 界面物理化学特論 環境・エネルギー工学特殊講義Ⅱ	1通 2通 1通 2通 1後 1休	3 3 6 6 2 1	3 3 6 6 2 1	1 1 1 1 1 1	甲南大学自然科学研究科 化学専攻 教授 (平21.4)	5日
3	専	教授	イケダ シゲル 池田 茂 <令8.4>		博士(理学)		環境・エネルギー工学演習Ⅰ 環境・エネルギー工学演習Ⅱ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅰ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅱ 光触媒材料特論 環境・エネルギー工学特殊講義Ⅳ	1通 2通 1通 2通 1前 1休	3 3 6 6 2 1	3 3 6 6 2 1	1 1 1 1 1 1	甲南大学自然科学研究科 化学専攻 教授 (平28.4)	5日
4	専	教授	キモト アツシ 木本 篤志 <令8.4>		博士(工学)		環境・エネルギー工学演習Ⅰ 環境・エネルギー工学演習Ⅱ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅰ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅱ 有機電子材料特論 環境・エネルギー工学特殊講義Ⅰ	1通 2通 1通 2通 1後 1休	3 3 6 6 2 1	3 3 6 6 2 1	1 1 1 1 1 1	甲南大学自然科学研究科 化学専攻 教授 (平24.9)	5日
5	専	教授	タムラ ヒロユキ 田村 宏之 <令8.4>		博士(工学)		環境・エネルギー工学演習Ⅰ 環境・エネルギー工学演習Ⅱ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅰ 環境・エネルギー工学研究実験Ⅱ 計算材料科学特論	1通 2通 1通 2通 1後	3 3 6 6 2	3 3 6 6 2	1 1 1 1 1	東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授 (平30.4)	5日

調書 番号	教員 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目 の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る 研究科等の 職務に従事 する 週当たり平 均 日 数
6	専	教授	ノセ ヨシタロウ 野瀬 嘉太郎 <令8.4>		博士(工学)		環境・エネルギー工学演習Ⅰ	1通	3	1	京都大学大学院工学研究科 准教授 (平25.4) カルコジェニック株式会社 取締役 (令3.2)	5日	
							環境・エネルギー工学演習Ⅱ	2通	3	1			
							環境・エネルギー工学研究実験Ⅰ	1通	6	1			
							環境・エネルギー工学研究実験Ⅱ	2通	6	1			
							半導体材料特論	1前	2	1			
							環境・エネルギー工学特殊講義Ⅴ	1休	1	1			
7	専	教授	シモジョウ コウジロウ 下条 晃司郎 <令8.4>		博士(工学)		環境・エネルギー工学演習Ⅰ	1通	3	1	日本原子力研究開発機構 Sprig-8 研究主幹 (令1.7)	5日	
							環境・エネルギー工学演習Ⅱ	2通	3	1			
							環境・エネルギー工学研究実験Ⅰ	1通	6	1			
							環境・エネルギー工学研究実験Ⅱ	2通	6	1			
							分子機能学特論	1後	2	1			
							環境・エネルギー工学特殊講義Ⅲ	1休	1	1			
環境・エネルギー工学知的財産法	1後	2	1										
8	専	准教授	コアライ カスト 小荒井 千人 <令8.4>		博士(学術)		環境・エネルギー工学演習Ⅰ	1通	3	1	甲南大学理工学部 准教授 (令6.4)	5日	
							環境・エネルギー工学演習Ⅱ	2通	3	1			
							環境・エネルギー工学研究実験Ⅰ	1通	6	1			
							環境・エネルギー工学研究実験Ⅱ	2通	6	1			
							地球科学特論	1前	2	1			
9	その他	教授	ワタナベ ジュンジ 渡邊 順司 <令8.9>		博士(材料科学)		高分子化学特論Ⅰ	1後	2	1	甲南大学自然科学研究科 化学専攻 教授 (平21.4)	1日	
10	その他	教授	ダンジョウ ヒロシ 檀上 博史 <令9.4>		博士(理学)		有機化学特論Ⅰ	1前	2	1	甲南大学自然科学研究科 化学専攻 教授 (平21.4)	1日	
11	その他	教授	イワツキ サトシ 岩月 聡史 <令9.4>		博士(理学)		分析化学特論Ⅱ	1前	2	1	甲南大学自然科学研究科 化学専攻 教授 (平19.9)	1日	

調書 番号	教員 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目 の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る 研究科等の 職務に従事 する 週当たり平 均 日 数
12	その他	准教授	カドヤ トモフミ 角屋 智史 ＜令8.4＞		博士(工学)		材料化学特論Ⅱ	1前		2	1	甲南大学自然科学研究科 化学専攻 助教 (令6.4)	1日
13	その他	講師	カミウスキ トシロウ 上宇宿 俊朗 ＜令8.9＞		博士(理学)		環境・エネルギー工学的財産法	1後		2	1	甲南大学理工学部 外部資金等研究員 (令6.11)	1日
14	その他	講師	イシノ ミカ 石野 美香 ＜令8.4＞		Doctor of Philosophy		科学技術英語	1前		2	1	甲南大学大学院 非常勤講師 (令5.4)	1日

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の大学院の研究科の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る研究科等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等													
(自然科学研究科環境・エネルギー工学専攻 博士後期課程)													
調書 番号	教員 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目 の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る 研究科等の 職務に従事 する 週当たり平 均 日 数
1	専	教授	マチダ ノブヤ 町田 信也 (令8.4)		工学博士		環境・エネルギー工学演習Ⅲ 環境・エネルギー工学演習Ⅳ 環境・エネルギー工学演習Ⅴ 環境・エネルギー工学特別講義Ⅲ エネルギー材料科学ゼミナール	1通 2通 3通 1通 1通	2 2 2 0.6 2	1 1 1 1 1		甲南大学自然科学研究科 生命・機能科学専攻 教授 (平3.4)	5日
2	専	教授	ヤマモト マサヒロ 山本 雅博 (令8.4)		工学博士		環境・エネルギー工学演習Ⅲ 環境・エネルギー工学演習Ⅳ 環境・エネルギー工学演習Ⅴ 環境・エネルギー工学特別講義Ⅰ 環境・計測科学ゼミナール インターンシップ	1通 2通 3通 1通 1通 1休	2 2 2 1.1 2 1	1 1 1 1 1 1		甲南大学自然科学研究科 生命・機能科学専攻 教授 (平21.4)	5日
3	専	教授	イケダ シゲル 池田 茂 (令8.4)		博士(理学)		環境・エネルギー工学演習Ⅲ 環境・エネルギー工学演習Ⅳ 環境・エネルギー工学演習Ⅴ 環境・エネルギー工学特別講義Ⅲ エネルギー材料科学ゼミナール	1通 2通 3通 1通 1通	2 2 2 0.7 2	1 1 1 1 1		甲南大学自然科学研究科 生命・機能科学専攻 教授 (平28.4)	5日
4	専	教授	キモト アツシ 木本 篤志 (令8.4)		博士(工学)		環境・エネルギー工学演習Ⅲ 環境・エネルギー工学演習Ⅳ 環境・エネルギー工学演習Ⅴ 環境・エネルギー工学特別講義Ⅱ 資源科学ゼミナール	1通 2通 3通 1通 1通	2 2 2 1.1 2	1 1 1 1 1		甲南大学自然科学研究科 生命・機能科学専攻 教授 (平24.9)	5日

調書 番号	教員 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目 の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	当 年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る 研究科等の 職務に従事 する 週当たり平 均 日 数
5	専	教授	タムラ ヒロユキ 田村 宏之 (令8.4)		博士(工学)		環境・エネルギー工学演習Ⅲ 環境・エネルギー工学演習Ⅳ 環境・エネルギー工学演習Ⅴ 環境・エネルギー工学特別講義Ⅲ エネルギー材料科学ゼミナール	1通 2通 3通 1通 1通	2 2 2 0.7 2	1 1 1 1 1		東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授 (平30.4)	5日
6	専	教授	ノセ ヨシタロウ 野瀬 嘉太郎 (令8.4)		博士(工学)		環境・エネルギー工学演習Ⅲ 環境・エネルギー工学演習Ⅳ 環境・エネルギー工学演習Ⅴ 環境・エネルギー工学特別講義Ⅱ 資源科学ゼミナール	1通 2通 3通 1通 1通	2 2 2 0.9 2	1 1 1 1 1		京都大学大学院工学研究科 准教授 (平25.4) カルコジェニック株式会社 取締役 (令3.2)	5日
7	専	教授	シモジョウ コウジロウ 下条 晃司郎 (令8.4)		博士(工学)		環境・エネルギー工学演習Ⅲ 環境・エネルギー工学演習Ⅳ 環境・エネルギー工学演習Ⅴ 環境・エネルギー工学特別講義Ⅰ 環境・計測科学ゼミナール	1通 2通 3通 1通 1通	2 2 2 0.9 2	1 1 1 1 1		日本原子力研究開発機構 Sprig-8 研究主幹 (令1.7)	5日

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学の大学院の研究科の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る研究科等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

基幹教員の年齢構成・学位保有状況										
(自然科学研究科環境・エネルギー工学専攻 修士課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	5人	人	2人	人	7人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	6人	人	2人	人	8人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、基幹教員についてのみ作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度における状況を記載すること。
- 4 「基幹教員の年齢構成・学位保有状況」欄の「基幹教員」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合、「専任教員」と読み替えること。
- 5 専門職大学院若しくは専門職大学の前期課程を修了した者又は専門職大学又は専門職短期大学を卒業した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

基幹教員の年齢構成・学位保有状況										
(自然科学研究科環境・エネルギー工学専攻 博士後期課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	5人	人	2人	人	7人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	5人	人	2人	人	7人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、基幹教員についてのみ作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度における状況を記載すること。
- 4 「基幹教員の年齢構成・学位保有状況」欄の「基幹教員」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合、「専任教員」と読み替えること。
- 5 専門職大学院若しくは専門職大学の前期課程を修了した者又は専門職大学又は専門職短期大学を卒業した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。